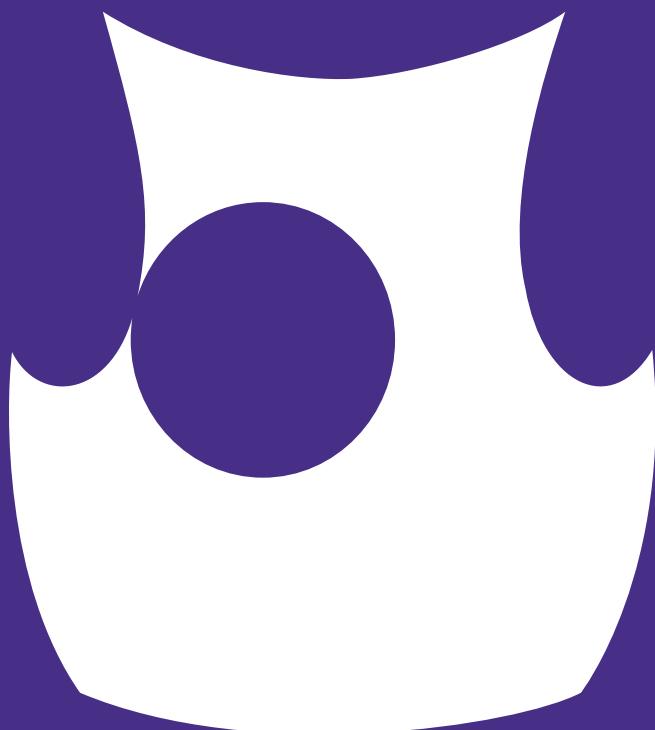


剣界

令和6年度



青森県剣道連盟

目次



●あおもり国スポホームページ・SNSはこちら●

ホームページ

<https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/>



ダンスレッスン映像公開ページ

<https://aomorikokuspo2026.pref.aomori.lg.jp/topics/3978/>



Youtube

https://www.youtube.com/channel/UCSTmDEWLtgjb_DDtRiEdI5Q



Facebook

<https://www.facebook.com/aomorikokuspo>



Instagram

<https://www.instagram.com/aomorikokuspo>



会長挨拶



青森県剣道連盟 会長 三上順一

陽春の候、皆様には益々ご精武のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび青森県剣道連盟は定例総会で役員を改選して、令和8

年「青の煌(きら)めきあおもり国スポーツ」に向けて、新しい布陣で臨むことになりました。これまで、国スポーツに向けて大会準備組織委員会設立・運営にご尽力下さいました、増田前会長、藤田前理事長両氏のご労苦に深甚な謝意を表します。

令和6年4月1日

中国前漢時代「史記」を書いた司馬遷が孔子の生地「魯国」を訪れた

時に『高山は仰ぐべし 大道は行くべし』と言っています。たとえ行くことは難しくても、それに向つて邁進することが大切です。青森国スポーツも全国からの強豪選手を迎えるのですから大変だとは思いますが、地元開催だからと言って特別に気負うことはありません。全国のみなさんには「みちのくの煌(きら)めき」を一閃(いっせん)、示してほしいと願っております。

これからも剣道をとおして心身を鍊磨して、何事も小手先の技を弄(ろう)するのではなく、正々堂々、広々と豊かな心で大道を歩むように心がけましょう。



青森県剣道連盟定例総会

令和六年三月二一日（青森県総合社会教育センター）

◎ 全日本剣道連盟表彰伝達

青森県剣道連盟表彰

剣道有功賞

鷹架 恵美子氏（青森県剣道連盟理事）

教育奨励賞

平内劍心会

秀峰館道場

議事概要

- 一 全日本剣道連盟専務理事・理事長会議報告
- 二 東北剣道連盟役員会議報告
- 三 庶務・事業等報告
- 四 各部からの報告
 - ① 総務関係について
 - ② 強化について
 - ③ 講習会について
 - ④ 級位・段位の審査について
 - ⑤ 広報について
 - ⑥ 少年指導部から
 - ⑦ 女子剣道について
- 五 剣道有功賞
- 六 鷹架 恵美子氏（青森県剣道連盟理事）
- 七 教育奨励賞
- 八 平内劍心会
- 九 秀峰館道場

順一氏、新理事長を工藤清行氏とし、本連盟の
令和六年度の事業を執行することとなつた。

- ⑧ 高体連から
- ⑨ 中体連から
- ⑩ 居合道部から
- ⑪ 杖道部から

令和五年度会計監査報告

令和六年度会計収支決算書報告

令和五年度役員寄付金・国体団体協力金
及び支部・団体協力金の報告

長期計画に基づく予算編成について

常任理事会承認事項の審議

ア 令和六年度事業計画について

イ 令和六年度予算案について

ウ 役員の補充・改選について

エ 運営部・専門委員一覧

オ 青森国民スポーツ大会準備委員会組織図

その他

・会則について

・役職役員手当について

・支部負担金について

本総会の成立、承認をもつて新会長を三上

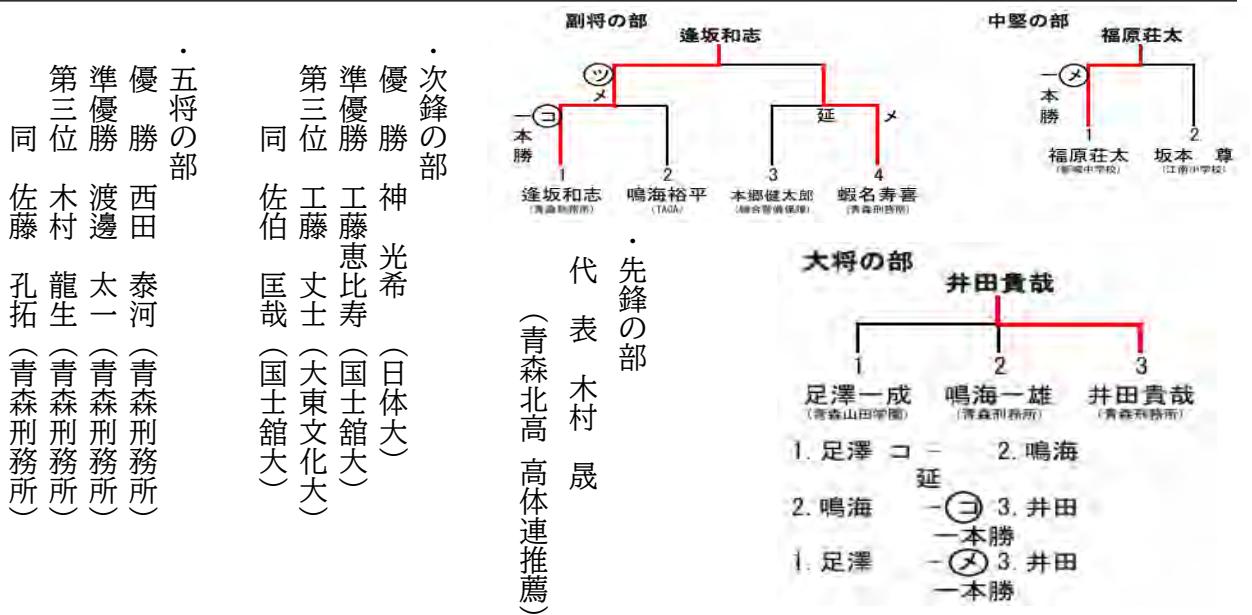
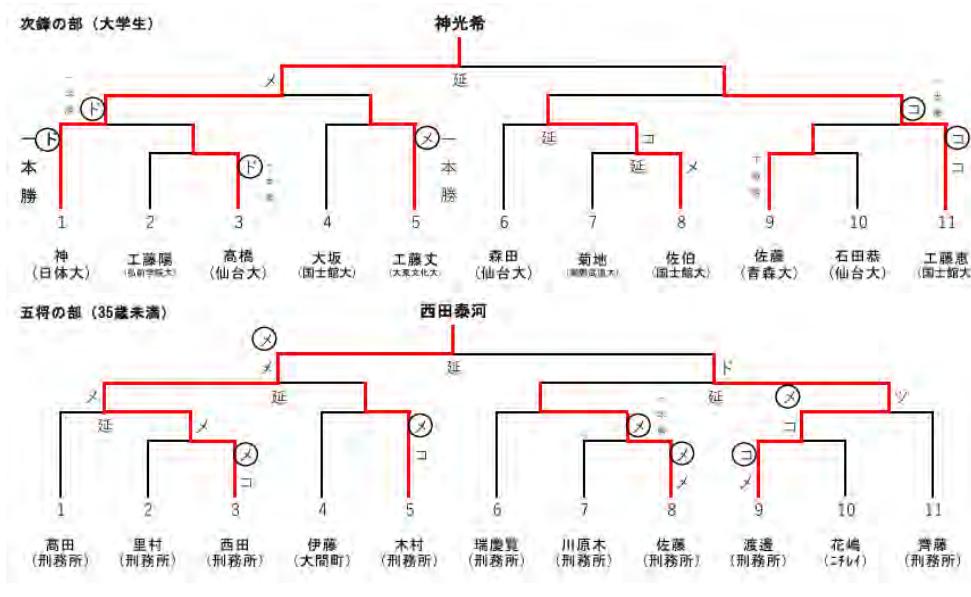


全日本都道府県対抗剣道優勝大会

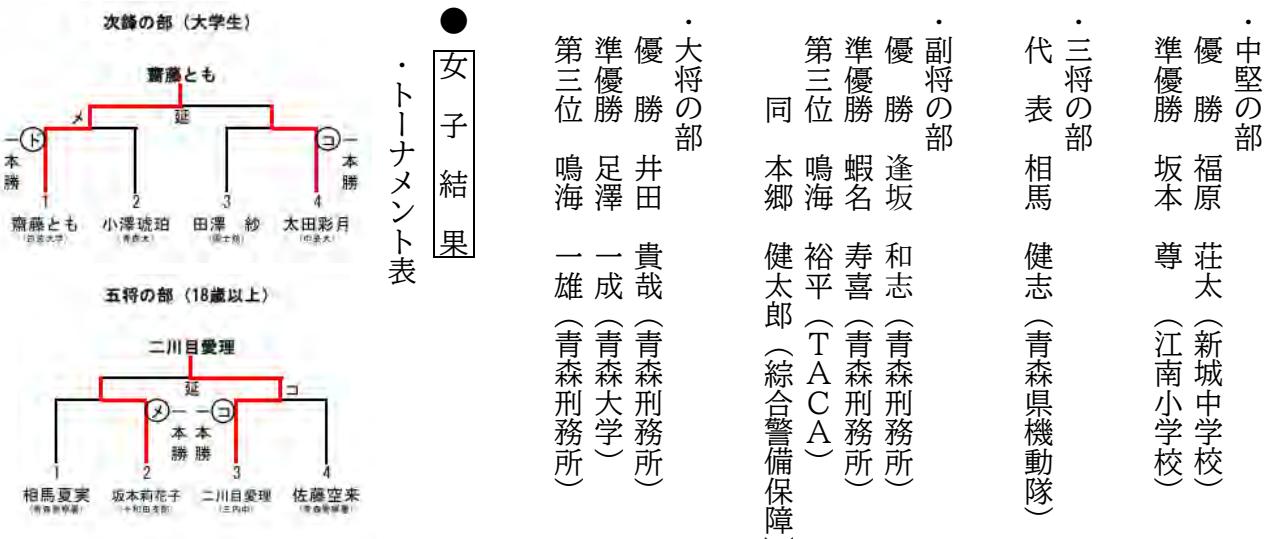
青森県予選会

令和六年二月十七日 青森大学正徳館

● 男子結果
トーナメント表



● 女子結果
トーナメント表



五将の部		次鋒の部		先鋒の部	
第三位	準優勝	優勝	準優勝	優勝	同
相馬	坂本	二川	阿部	太田	田澤
佐藤	莉花	目愛理	真莉愛	斎藤	小澤
夏実	空来	(三内中)	(東奥義塾高 体連推薦)	(筑波大)	とも
(青森警察所)	(十和田支部)	(青森警察署)	(青森大)	(中央大)	紗琥珀
			(国士館大)	(青森大)	彩月

大将の部 (50歳以上)



中堅・三将の部 (30歳以上)

佐藤千春 (ビルアート)

副将の部 (40歳以上)

安田麻衣 (青森県総合学校教育センター)



中堅・三将の部
代表 佐藤 千春 (ビルアート)

副将の部
代表 安田 麻衣 (青森県総合学校教育センター)

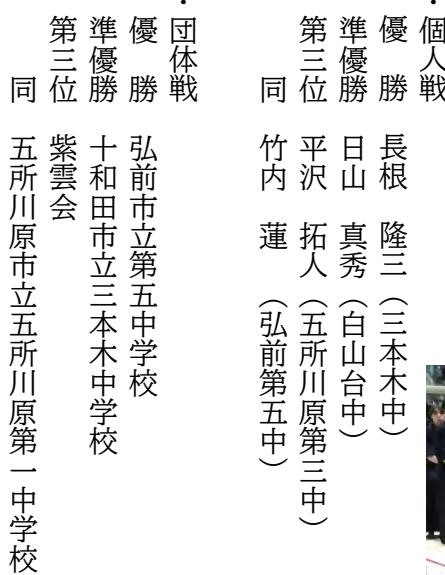
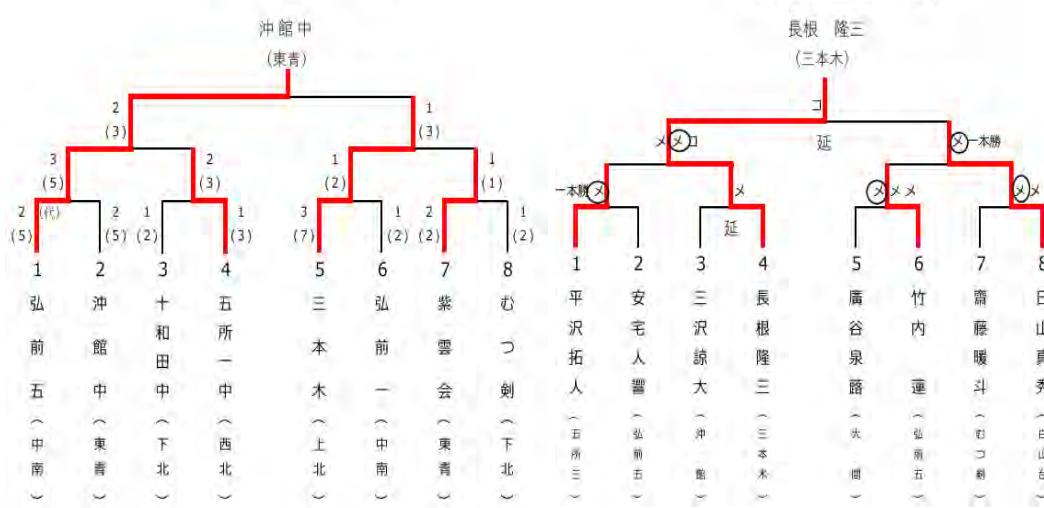
大将の部
優勝 太田 祐子 (青森介護サービス)
準優勝 坪田 琴美 (板柳町社会福祉協議会)
※五将の部 代表 第三位 小林 伸江 (海上自衛隊)



県中学校春季剣道選手権大会

令和六年五月六日 マエダアリーナ

●男子結果
トーナメント表

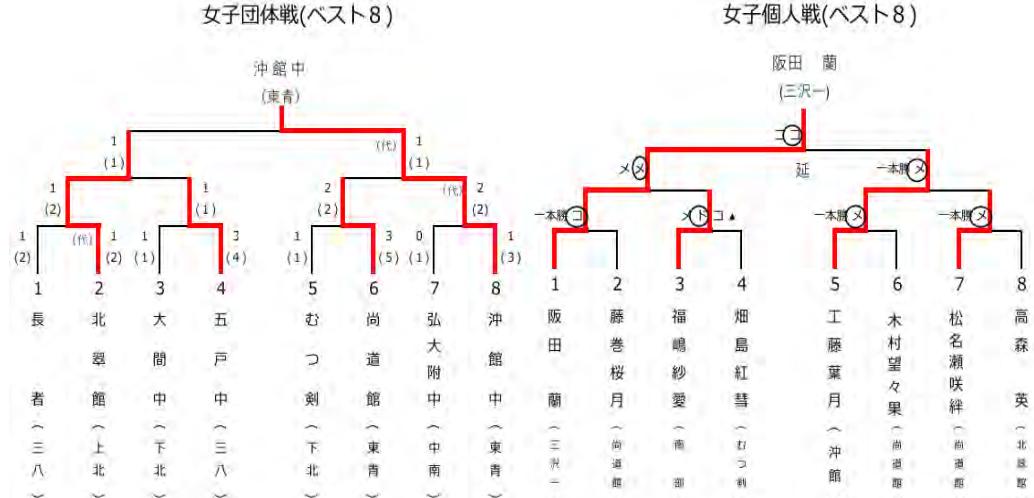


●男子団体決勝戦

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	結果
弘前学校五校	安宅人	工藤	安宅正	松長	竹内	○
赤		③一本勝		メ	×	
白	メ	×		コ		
三中本木学校	蝦名	青山	木明	米田	長根	△



●女子結果
トーナメント表



団体戦 優勝 青森市立沖館中学校
準優勝 藤坂北翠館
第三位 尚道館山野辺道場
同 五戸町立五戸中学校

個人戦	優勝	阪田	（三沢第一中）
準優勝	工藤	蘭	
第三位	福嶋	葉月	
同	紗愛	（沖館中）	
松名瀬	（南部中）		
咲綺	（尚道館）		
綺			

● 女子団体決勝戦

団体名	先鋒	次鋒	中堅	副将	大将	結果
北翠館	佐々木	今泉	高森映	上久保	高森英	
赤		▲		▲		
	(卜) 一本勝					勝者 1 (本数 1)
白		一本勝	X	X	X	勝者 1 (本数 1)
		(⊗)				
沖中学校館		▲				
	石岡	折笠	最上	小鹿	工藤	

代表戦
高森英
メ
工藤



男女別年齢別剣道優勝大会（国スポーツ選会）

令和六年五月二十五日

カクヒログルー・スタジアム

男子結果

二十五歳未満の部	優勝 高橋 樹 (青森警察署)
準優勝 江良 武瑠 (日本体育大学)	準優勝 太田 彩月 (中央大学)
第三位 同 中村 風然 (弘前大学)	第三位 二川目愛理 (三内中学校)
同 倉本 一輝 (弘前大学)	同 田澤 紗 (国土館大学)
三十五歳未満の部	三十五歳未満の部
優勝 山中 駿 (皇宮警察本部)	優勝 齋藤 とも (筑波大学)
準優勝 相馬 健志 (県警機動隊)	準優勝 太田 彩月 (中央大学)
第三位 同 鶴田 和也 (県警機動隊)	第三位 二川目愛理 (三内中学校)
同 吉崎 仁尊 (県警機動隊)	同 田澤 紗 (国土館大学)
四十五歳未満の部	四十歳未満の部（出場一名）
優勝 大西 俊晃 (県警本部)	代表 佐藤 千春 (ビルアート)
準優勝 本郷健太郎 (総合警備)	四十歳以上の部（出場一名）
第三位 同 渕谷 智秀 (青森高校)	代表 安田 麻衣 (県学校教育センター)
同 笹原京四郎 (青森北高校)	同 田澤 紗 (国土館大学)
五十五歳未満の部	三十歳未満の部
優勝 井田 貴哉 (青森刑務所)	優勝 齋藤 とも (筑波大学)
準優勝 田村 正人 (青森刑務所)	準優勝 太田 彩月 (中央大学)
第三位 同 前堀 真 (野辺地中学校)	第三位 二川目愛理 (三内中学校)
同 廣谷 大介 (大畑中学校)	同 田澤 紗 (国土館大学)

女子結果

三十歳未満の部	優勝 齋藤 とも (筑波大学)
準優勝 太田 彩月 (中央大学)	準優勝 太田 彩月 (中央大学)
第三位 二川目愛理 (三内中学校)	第三位 二川目愛理 (三内中学校)
同 田澤 紗 (国土館大学)	同 田澤 紗 (国土館大学)
四十歳未満の部（出場一名）	四十歳以上の部（出場一名）
代表 佐藤 千春 (ビルアート)	代表 安田 麻衣 (県学校教育センター)
四十歳以上の部（出場一名）	三十歳未満の部
代表 安田 麻衣 (県学校教育センター)	優勝 齋藤 とも (筑波大学)
同 田澤 紗 (国土館大学)	準優勝 太田 彩月 (中央大学)
同 田澤 紗 (国土館大学)	第三位 二川目愛理 (三内中学校)

青森県春季剣道選手権大会

令和六年五月二十五日

カクヒログルー・スタジアム

大会結果

団体戦	優勝 県警機動隊A
	準優勝 県警機動隊B
第三位 同 学校剣道連盟	第三位 学校剣道連盟
同 青森刑務所	同 青森刑務所

準決勝

青森刑務所 (3) 1 - 3 (5) 県警機動隊B
学校剣道連盟 (0) 0 - 4 (7) 県警機動隊A

決勝

県警機動隊A (5) 2 - 0 (3) 県警機動隊B



青麗杯 青森県剣道選手権大会

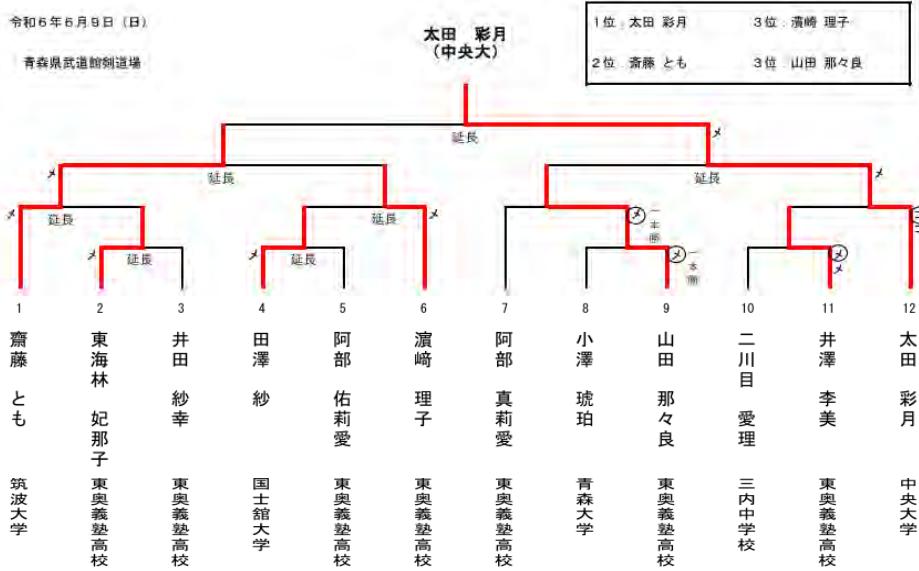
兼

全日本女子剣道選手権大会青森県予選会

令和六年六月九日 青森県武道館 剣道場

大會結果

トーナメント表



優勝 太田 彩月 (中央大学)
準優勝 斎藤 とも (筑波大学)
第三位 濱崎 理子 (東奥義塾高校)



全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
令和六年六月二十二日 カクヒログループスタジアム

選手選考会

● 大会結果

・予選トーナメント結果

(月影塾)

① 三上 大裕
(藤坂北翠館)

(紫雲会)

② 今泉 慶成
(尚道館山野辺道場)

(秀峰館)

③ 三浦妃聖愛
(柏葉少年剣士隊)

(紫雲会)

④ 古屋敷星明
(柏葉少年剣士隊)

(紫雲会)

⑤ 成田 美咲
(柏葉少年剣士隊)

(紫雲会)

⑥ 林 昇平
(柏葉少年剣士隊)

(紫雲会)

⑦ 青山 悠生
(柏葉少年剣士隊)

(紫雲会)

⑧ 岩間 悠生
(柏葉少年剣士隊)

(紫雲会)

・決勝リーグ結果(一) 内は取得本数
① 三上 大裕
② 今泉 慶成
③ 三浦妃聖愛
④ 古屋敷星明
⑤ 成田 美咲
⑥ 林 昇平
⑦ 青山 悠生
⑧ 岩間 悠生

・決勝リーグ結果(二) 内は取得本数
優勝 三上 大裕
準優勝 成田 美咲
第三位 三浦妃聖愛
第四位 今泉 慶成
第五位 青山 悠生
第六位 林 昇平
第七位 古屋敷星明
第八位 岩間 悠生

七勝0敗
(八本)

五勝二敗
(八本)

五勝二敗
(七本)

四勝三敗
(五本)

三勝四敗
(三本)

二勝五敗
(三本)

0勝七敗
(0本)



玄妙杯 青森県剣道選手権大会

兼 全日本剣道選手権大会青森県予選会

令和六年七月二十日 みちぎんドリームスタジアム

大 会 結 果

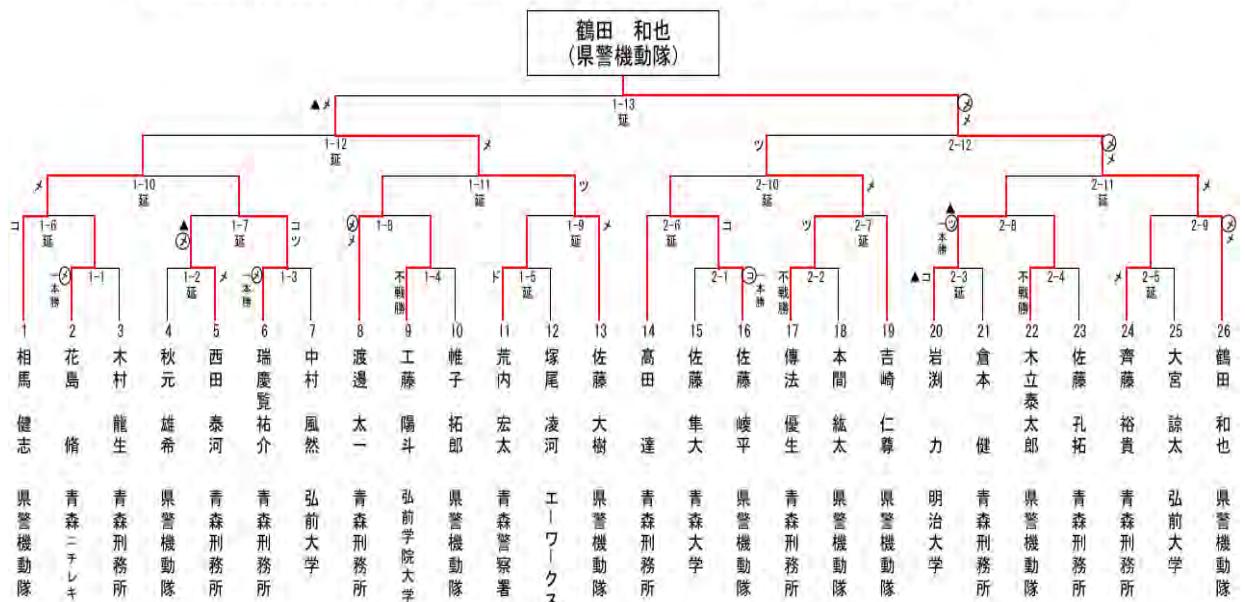
優 勝 鶴田 和也 (県警機動隊)
準優勝 佐藤 大樹 (県警機動隊)
第三位 傳法 優生 (青森刑務所)
同 相馬 健志 (県警機動隊)



鶴田選手(白)が佐藤選手(赤)の面をとらえ、優勝を決める。

・トーナメント表

第18回玄妙杯青森県剣道選手権大会・第72回全日本剣道選手権大会青森県予選会 令和6年7月20日(土)みちぎんドリームスタジアム



東日本剣道錬成大会

令和六年九月七日・八日 青森市総合体育館

●男子結果

	北海道	青森	岩手	秋田	宮城	山形	福島	茨城	栃木	埼玉	青森選抜	勝敗	勝者数	勝本数	順位
北海道		(2) 2	4 1	(3) 2	(5) 2	(1) 1	(3) 2	(1) 1	(0) 0	(1) 1	(5) 3	4.5	15	25	6
青森	(2) 1		(3) 2	(3) 2	(4) 2	(3) 1	(3) 2	(2) 2	(2) 1	(1) 1		3	14	22	8
岩手	(4) 1	(1) 1		(3) 2	(1) 1	(3) 1	(4) 4	(2) 1	(2) 2	(3) 2	(2) 2	5	17	25	5
秋田	(2) 1	(3) 2	(1) 1		(0) 0	(2) 1	(1) 1	(2) 1	(0) 0	(2) 2	(2) 2	1.5	11	15	10
宮城	(4) 2	(3) 3	(0) 0	(2) 2		(1) 0	(2) 2	(0) 0	(2) 0	(0) 0	(3) 2	3	12	17	9
山形	(3) 2	(3) 2	(4) 2	(3) 2	(2) 1		(5) 4	(2) 0	(4) 2	(0) 0	(3) 3	7.5	18	29	3
福島	(5) 3	(2) 2	(0) 0	(2) 1	(3) 2	(0) 0		(2) 1	(0) 0	(1) 0	(3) 2	4.5	11	18	7
茨城	(2) 1	(2) 1	(4) 3	(7) 5	(4) 2	(3) 2		(1) 1	(2) 1	(2) 2	(5) 2	8	20	32	2
栃木	(5) 3	(5) 2	(5) 3	(6) 3	(6) 4	(3) 1	(4) 3	(6) 3		(4) 1	(6) 4	9	27	50	1
埼玉	(4) 3	(3) 2	(3) 3	(2) 1	(4) 3	(1) 1	(5) 3	(0) 0	(3) 0	(0) 0	(3) 2	7	18	28	4
青森選抜	(2) 1		(0) 0	(3) 2	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(4) 2	(1) 0	(0) 0	1	5	10	11

○本県出場選手

大将	副将	中堅	次鋒	先鋒	選抜チーム	勝者数	勝結	監督	大将	副将	中堅	代理
大島 (青森刑務所)	鳴海 (大畑中学校)	廣谷 (青森高校)	濱谷 (青森刑務所)	相馬 (県警機動隊)	傳法 (青森刑務所)	二十 二十二	果八位(十一チーム中)	鶴田 (青森警察署)	渡邊 (県警本部)	井田 (青森刑務所)	大西 (青森刑務所)	大島 (青森警察本部)
一雄					優生 (青森刑務所)	十四	敗一勝四分三敗	和也 (皇宮警察本部)	大三 (県警本部)	貴哉 (青森刑務所)	俊晃 (青森刑務所)	正樹 (青森警察本部)

○本県出場選手

国スド代表チーム	先鋒 高橋 樹 (青森警察署)	次鋒 山中 駿 (皇宮警察本部)	大将 鶴田 和也 (県警機動隊)
			大西 俊晃 (県警本部)
			渡邊 大三 (青森刑務所)
			井田 貴哉 (青森刑務所)
			足澤 一成 (青森刑務所)

監督 大島 正樹
結果 十一位(十一チーム中)
勝敗 一勝八敗
取得本数 ..十



● 女子結果

○ 本県出場選手

・ 国スポ代表チーム

先鋒

中堅

大将

監督

太田

佐藤

安田

鹿内

修

麻衣

千春

彩月

勝敗

勝者数

勝本数

順位

	北海道	青森	岩手	秋田	宮城	山形	福島	茨城	埼玉	勝敗	勝者数	勝本数	順位
北海道		(3 2)	(1 1)	(2 1)	(2 1)	(1 1)	(4 2)	(1 0)	(0 0)	5.5	8	14	4
青森	(0 0)		(2 1)	(0 0)	(2 2)	(1 1)	(1 1)	(1 1)	(1 1)	3.5	7	8	5
岩手	(0 0)	(0 0)		(1 1)	(2 1)	(4 2)	(3 2)	(0 0)	(1 0)	3.5	6	11	6
秋田	(0 0)	(1 1)	(0 0)		(1 1)	(1 0)	(1 1)	(1 1)	(2 0)	2	4	7	7
宮城	(1 1)	(0 0)	(2 1)	(0 0)		(1 0)	(2 2)	(0 0)	(1 0)	1.5	4	7	8
山形	(1 1)	(4 2)	(1 0)	(4 2)	(5 2)		(2 1)	(2 0)	(2 1)	6	9	21	2
福島	(0 0)	(0 0)	(1 1)	(2 2)	(0 0)	(1 0)		(0 0)	(0 0)	1.5	3	4	9
茨城	(3 1)	(1 1)	(4 2)	(4 2)	(2 1)	(2 0)	(1 1)		(0 0)	6	8	17	3
埼玉	(4 2)	(2 1)	(5 3)	(4 3)	(5 3)	(1 1)	(0 0)	(1 1)		6.5	12	22	1

勝 負 結
取得本數
...
八 七
五位 (九チーム中)
果敗三勝一分四敗



青森県道場少年剣道大会

兼 全国道場少年剣道大会 及び

全国道場少年剣道選手権大会(示 中男子部)

予選会

令和六年四月二十九日 青森市民体育館

● 大会結果

○個人戦

・小学生四年生以下の部

準々決勝

漆館保(北翠館)⑦メ

立石(柏葉)コ⊗

漆館光(北翠館)コ⊗

乳井(紫雲会)メ

準決勝

漆館保⑦メ

成田⊗コ

決勝

成田メ

優勝

漆館保

成田

准優勝

成田

準々決勝

島谷(柏葉)メ

三上(月影塾)コ

小学生の部

藤田(志道館)
住吉(北心館)

今泉(北翠館)メ
久保田(誠武会)一
尾崎(五所川原)
岩間(紫雲会)

準決勝

三上⊗ド
今泉メコ

決勝

三上⊗メ
今泉

・中学生の部

準々決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ

蝦名(志道館)コ⊗

準決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ

蝦名(志道館)コ⊗

準決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ

蝦名(志道館)コ⊗

準決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ

蝦名(志道館)コ⊗

・中学生の部

準々決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ

蝦名(志道館)コ⊗

準決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ

蝦名(志道館)コ⊗

準決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ

蝦名(志道館)コ⊗

準決勝

大嶋(誠武会)
荒関(五所川原)⊗メ

木明(野辺地)コ



○団体戦

・四年生以下の部

準々決勝

北翠館A (3) 2-0 (0)

志道館B (2) 1-0 (0)

紫雲会A (5) 3-0 (0)

三沢 (2) 1-1 (2)

代志道館A

準決勝

北翠館A (4) 2-0 (0)

志道館B (4) 3-0 (0)

紫雲会A (4) 3-0 (0)

志道館A

決勝

北翠館A (3) 2-0 (1)

紫雲会A

優勝 藤坂北翠館

準優勝 紫雲会A

第三位 同志道館A

・小学生の部

準々決勝

紫雲会A (3) 2-0 (0)

尚道館 (2) 1-2 (4)

桔梗野 (1) 0-2 (4)

柏葉A (6) 3-0 (0)

準決勝

紫雲会A (3) 2-1 (2)

秀峰館 (4) 1-2 (5)

柏葉A

決勝

紫雲会A (4) 1-0 (3)

柏葉A

優勝 紫雲会A

準優勝 柏葉少年剣士隊A

第三位 同南部少年剣士隊A

ベスト8 柏葉少年剣士隊B

護国館A

尚道館山野辺道場 桔梗野少年剣道隊

全国大会出場チーム 五所川原剣道協会

むつ北心館 石川少年剣道クラブ

・中学生の部

準々決勝

一刀塾A (3) 1-1 (2)

誠武会A 紫雲会B (1) 1-2 (4)

秀峰館A 尚道館A (0) 0-3 (4)

五所川原A 純武館A (0) 0-2 (4)

紫雲会A 準決勝

一刀塾A (1) 0-1 (2)

秀峰館A 五所川原A (0) 0-1 (2)

紫雲会A 決勝

秀峰館A (4) 1-0 (3)

紫雲会A

優勝 秀峰館A

準優勝 紫雲会A

第三位 同一刀塾A

ベスト8 五所川原剣道協会A

青森純武館A 尚道館山野辺道場A

大湊誠武会A



第16回全日本都道府県対抗

女子剣道優勝大会

令和六年七月十五日 日本武道館

○戦評

【1回戦】 青森県 3 - 2 茨城県

先鋒 阿部 真莉愛(三段 東奥義塾高)
釋迦郡 日菜(二段 守谷高) 16歳 高校生

結果..引き分け

前半戦を1本でもリードして後半へ繋げたい本県。先鋒戦で勢いをつけたく積極果敢に勝負を仕掛けしていくものの、相手の攻防も厳しく捉えることはできなかつた。

次鋒 斎藤 とも(四段 筑波大) 22歳 大学生
笠 笠 日向子(四段 筑波大) 21歳 大学生

結果..一本勝ち

筑波大学同学年との勝負。手の内を知り尽くしている相手ではあるが、在学中の実績は相手が一枚上手。斎藤は挑戦者としての勢いをもつて果敢に攻め立てる。相手が守り中心になり、構え崩れたところに飛び込み面を決める。その後も両者激しい攻防をみせるも時間となり一本勝ち。

五将 二川目愛理(四段 東京国際大)
駒田 奈都(四段 日本大) 24歳 教員
結果..一本負け

前日のミーティングにて三人一チームで前半・後半とし、最低引き分け。1本でもリードして大将へ繋ぐ作戦。初出場の二川目選手。序盤緊張もみ

られ相手に先を取られながらも上手く凌ぎ、中盤は先をかけた技も見られたが面に出たところを出小手を決められる。相手はここが勝負所と攻撃の手を緩めず攻めてきたが上手くかわし時間となる。

ライン際の攻防で相手に押し出され場外反則となり相手に一本を献上。そのまま時間切れとなる。互いに有効打が無い状況だっただけに悔やまれる反則1本であつた。

中堅 佐藤 千春(五段 青森大) 33歳 会社員
柴山 久美(五段 筑波大) 33歳 教員

結果..一本勝ち

前半戦を同点で終え、後半戦の二人へ。開始早々激しい攻め合いの中、佐藤の思い切つて打ち切った面に相手は返し胴。旗は2対1に割れるも佐藤の面が有効打となる。その後も両者激しい技の攻防を見せるも時間となり一本勝ち。

三将 安田 麻衣(鍊七段 福岡大) 42歳 教員
北原虹加利(三段 独協医大) 42歳 医師

結果..一本勝ち

1勝リードで迎えた三将戦。序盤から積極的に技を仕掛け主導権をとる。終盤、相手へ鍔(つば)ぜり合いの反則が宣告された直後、面に対し摺り上げ面が決まり、間もなく時間となり一本勝ち。

副将 坪田 琴美(教七段 青森大) 51歳 準公務員
小沼 雅穂(教一段 松ヶ丘高) 44歳 会社員

結果..一本負け

3対1とリードして迎えた副将戦。相手はここから逆転を狙い、果敢に攻めてくる。それに対しタイミングを外し、技につられないような攻防が続くが、鍔(つば)ぜり合いにて逆交差の反則を取られる。その後は相手の技

大将 太田 祐子(教七段 青森大) 56歳 会社員
落合 弥生(教七段 東海大) 56歳 教員

結果..引き分け

全国大会で活躍されている両者。リードしているとは言え1本が勝敗を大きく左右する大将戦。大将として堂々とした構えを見せる。何としても一本が欲しい相手は積極的に技をだすが、よく見て技をさばき有効打を与せず、終盤惜しい技を繰りだすも時間となり引き分け。3対2で青森の勝利となる。

【2回戦】 大分県 3 - 2 青森県

先鋒 阿部 真莉愛(三段 東奥義塾高)
東 瑛子(二段 明豊高) 17歳 高校生

結果..一本負け

全国大会で鎧を削る両者。序盤から激しい打ち合いが続く。一步前に踏み出し面に出るも届かず、そのまま手元が上がったところを引き小手に取られる。そこが唯一居ついたところか。再三技を打ち出し決めにかかるも旗は重く、時間切れとなる。

次鋒 斎藤 とも(四段 筑波大)
峯松 加奈(四段 鹿屋体育大) 22歳 大学生
結果..一本勝ち

に旗1本などと厳しい場面が続く。ライン際の攻防で相手に押し出され

そのまま時間切れとなる。互いに有効打が無い状況だっただけに悔やまれる反則1本であつた。

先鋒戦を落とし、是が非でも追いつきたい次鋒戦。ここでも全日本女子学生団体優勝経験のある両者。早い

剣さばき、足さばきの見応えある一戦。試合が動いたのは中盤から終盤に差し掛かるころ、互いに中間からの打ち合いで、斎藤の引き小手から前に出て面が決まる。ほどなくして時間となり一本勝ち。

五将 二川目愛理(四段 東京国際大 23歳 教員)
石井 七海(四段 大阪体育大 25歳 警官)

結果.. 一本負け

2戦目となり動きも良くなり積極的な技も見られる。相手の攻めにも柔軟に対応。惜しい面技もあつたが打ち切れず。鎧ぜり合いから離れ、相手が先を取り手元を攻め、引きながらさばいた後、さらに攻め入られ面を奪われる。後半にも惜しい面技を打ち出しが決めきれず時間となる。

中堅 佐藤 千春(五段 青森大 33歳 会社員)
梶原 晴佳(五段 別府大 36歳 幼稚園教諭)

結果 .. 一本負け

前半戦1対2とリードされて後半戦へ。一回戦同様、先を取り積極果敢に攻め入る。また相手も負けてはいない。打突後の鎧ぜり合いに成るや否や、手元を上げさせ崩しにかかると引き胴を決められる。その後も果敢に攻め、相手は防戦一方になるも逃げきられ時間となる。

三将 安田 麻衣(鍊七段 福岡大 42歳 教員)
三輪 美香(六段 仏教大 39歳 特別支援員)

結果.. 一本勝ち

ここまでで1対3と二つリードされ迎えた三将戦。後がない本県であつたが、冷静に相手の攻めをしのぎ機会を伺う。無理な打突は勝負を決めてしまう。相手を引き出し、面に来たところをさばいて引き小手に切つた。その後もしつかりと中心を取り時間切れとなり一本勝ち。

副将 坪田 琴美(教七段 青森大 51歳 準公務員)
川浪 結(五段 熊本第一高 44歳 特別支援員)

結果.. 引き分け

2対3と勝数を増やし、ここで同点に追いつきたいところ。後がないのは変わらず慎重な試合運びになる。相手を引き出し応じる技。さらには打突後の技に旗一本の惜しい場面が見られる。果敢に攻め相手を使い、応援の拍手が会場に響く。互いに落ち着き構え直し、間合いの攻防から先に飛び込んだ相手の面が決まる。これで万事休すかと思われた「2本目」の宣告から怒涛の連続技を繰り出し、面を取り返して時間となる。勝負は大将戦へ繋いだ。

大将 太田 祐子(教七段 青森大 56歳 会社員)
石橋 昌子(六段 立川棚高等学校 50歳 自衛官)

結果.. 引き分け

一本勝で代表戦、二本勝ちで勝利と絶対勝利の大将戦。構え・攻め・打突の強弱、スピードと、どれを見ても格の違いを見せ果敢に攻め入る。相手は防戦一方ではあるが勝負を避け、的を絞らせない。ここで焦りは禁物と冷静に一本を狙う。

も間を外されてしまう。無情にも時間切れのブザー。引き分けも、本県の敗退が決まる。

文責 足澤



第69回 北奥羽少年剣道大会

(青森県・秋田県・岩手県)

日時 令和六年八月四日
場所 南部町民体育館
主催 三戸地方剣友会 東奥日報社
主管 南部町教育委員会

三戸ロータリーカラブ

後援 青森県剣道連盟 秋田県剣道連盟
岩手県剣道連盟 三戸地方防犯協会
南部町体育協会 南部少年剣道後援会

本大会も第六十九回を迎える、青森・秋田・岩手の三県から、百四十四チーム約430名の剣士が参加し熱戦を繰り広げた。
開会式では大会長の工藤光行三戸地方剣友会長が「剣道が出来る喜びを一本一本の打突に表現し思い出深い大会にしてください。」とあいさつ。続けて、選手を代表して、開催地・南部少年剣士隊の油井桜子主将が「これまでの練習成果を發揮し、正々堂々と戦い抜く」と力強く宣誓した。



(上写真)楓凛館鹿角道場、
二連覇



(上写真)三木中学校、初優勝

○試合結果(※今年から1チーム3人制)
《中学生男子の部》(44チーム)
優勝 三本木A (十和田市)
準優勝 秀峰館 (弘前市)
第3位 月影塾A (青森市)
同 尚道館山野辺道場A (青森市)



(上写真)楓凛館鹿角道場、初優勝

本大会開催にあたり、多大なご支援ご協力を賜り、関係各位に心より敬意と感謝を申し上げます。

《中学生女子の部》(31チーム)
優勝 楓凛館鹿角道場A (鹿角市)
準優勝 尚道館山野辺道場A (青森市)
第3位 同 紫雲会 (八戸市・南部町)
下長・南部合同

《小学生低学年の部》(31チーム)
優勝 藤坂北翠館A (十和田市)
準優勝 勝平剣道スポーツ少年団A (秋田市)
第3位 同 紫雲会A (十和田市)
(青森市)



(上写真)藤坂北翠館、初優勝

同 勝平剣道スポーツ少年団B (秋田市)

同 勝平剣道スポーツ少年団B (秋田市)

令和六年度 青森高体連剣道専門部

各種大会結果

○第36回 東北高等学校剣道選抜優勝大会

令和六年一月十日 塩釜ガス体育館(宮城塩竈市)

男子団体予選リーグ 結果

・八戸工業大学第一高校

予選リーグ敗退(1勝1敗)

2－1 湯沢翔北高校 (秋田)

1－2 仙台大明成高校(宮城)

・三本木高校 予選リーグ敗退(0勝2敗)

1－2 会津工業高校(福島)

0－1 庄内農業高校(山形)

・八戸聖ウルスラ高校

予選リーグ敗退(0勝2敗)

0－5 東陵高校(宮城)

0－5 宮古高校(岩手)

・八戸北高校 予選リーグ敗退(0勝2敗)

0－3 盛岡南高校(岩手)

0－5 明桜高校 (秋田)

女子団体予選リーグ 結果

・青森西高校 予選リーグ敗退(1勝1敗)

2－0 楠高校 (福島)

0－2 盛岡白百合高校(岩手)

・八戸北高校 予選リーグ敗退(1勝1敗)

5－0 盛岡第三(岩手)

0－5 白河高校(福島)

・東奥義塾高校

決勝トーナメント進出(2勝0敗)

5－0 横手高校 (秋田)

4－0 磐城桜ヶ丘高校(福島)

3－0 花巻北高校 (岩手)

・三本木高校 予選リーグ敗退(0勝2敗)

1－2 山形市立商業高校(山形)

・八戸聖ウルスラ高校

1－2 仙台育英高校(宮城)

・東奥義塾高校 優勝

・準々決勝 4－0 仙台育英高校(宮城)

・準決勝 4－0 山形市立商業高校(山形)

・決勝 3－0 秋田北高校 (秋田)

男子団体 結果	
・東奥義塾高校	一回戦 2－0 広島高校(広島)
	二回戦 3－0 樺南高校(鹿児島)
	三回戦 1－1(代表勝)島原高校(長崎)

○第33回全国高等学校選抜剣道大会

令和六年三月二十六～二十八日

(春日井市総合体育館 愛知春日井市)

・東奥義塾高校

決勝トーナメント進出(2勝0敗)

5－0 盛岡第三(岩手)

0－1 清明学院高校(大阪)

○第70回東北高等学校剣道選手権大会

第56回東北高等学校女子剣道選手権大会

令和六年六月二十二～二十三日

(宮城大崎市 大崎市田尻総合体育館)

男子団体予選リーグ 結果

・八戸工業大学第一高校

予選リーグ敗退(1勝1敗)

0—4 聖光学院高校(福島)
3—1 米沢中央高校(山形)

・青森西高校 予選リーグ敗退(0勝2敗)

1—1(本数負け) 日大山形高校(山形)
0—1 学法石川高校(福島)

・五所川原第一高校

予選リーグ敗退(1分1敗)

0—1 安達高校(福島)
1—1 仙台育英高校(宮城)

・弘前実業高校 予選リーグ敗退(0勝2敗)

0—3 秋田商業高校(秋田)
1—1(本数負け) 白河高校(福島)

女子団体予選リーグ 結果

・青森西高校 予選リーグ敗退(1勝1敗)

1—2 山形市立商業高校(山形)
1—0 福岡高校(岩手)

・五所川原第一高校
予選リーグ敗退(1勝1敗)

女子個人戦 結果

・井澤 山田那々良(東奥義塾高校)
準優勝

優勝

女子団体戦決勝トーナメント 結果

・東奥義塾高校 準優勝

4—0 新屋高校(秋田)
5—0 米沢中央高校(山形)

・東奥義塾高校 準優勝

準々決勝 3—1 盛岡白百合高校(岩手)
準決勝 5—0 秋田北高校(秋田)
決勝 0—1 白河高校(福島)

男子個人戦 結果

・吹田 天伸(五所川原第一高校) 2回戦敗退
・三上 蓮(八戸工業大学第二高校) 2回戦敗退
・大山 有為(五所川原第一高校) 2回戦敗退
・成田 龍飛(五所川原第一高校) 2回戦敗退
・久保田創士(田名部高校) 1回戦敗退
・岡山莉心大(八戸工業大学第一高校) 1回戦敗退
・宮野 哲(八戸工業大学第一高校) 1回戦敗退
・作田 楽空(五所川原第一高校) 1回戦敗退

・阿部真莉愛(東奥義塾高校) 第三位
・小林心乃(東奥義塾高校) 第三位
・濱崎理子(東奥義塾高校) 第五位
・阿部佑莉愛(東奥義塾高校) 第五位
・淡路咲来(東奥義塾高校) 第五位
・吉田紗徳(青森西高校) 第五位

1回戦敗退

○令和6年度 全国高等学校総合体育大会

剣道大会

令和六年八月三～六日

レゾナック武道スポーツセンター（大糸谷）

男子団体予選リーグ 結果

- 五所川原第一高校 予選リーグ敗退(2敗)
- 0-2 米子松蔭(鳥取)
- 1-3 三重 (三重)

女子団体予選リーグ 結果

- 東奥義塾高校 決勝トーナメント進出(2勝)

- 4-0 山形市立商業(山形)
- 2-0 東海大浦安(千葉)

女子団体決勝トーナメント 結果

- 東奥義塾高校 第三位

- 一回戦 4-0 清明学院(大阪府)
- 準々決勝 3-0 白河(福島)
- 準決勝 2-2(代表勝)白百合学園(熊本)

男子個人戦 結果

- 優勝 東奥義塾高校

- 準優勝 青森西高校

- 第三位 弘前中央高校

- 同 青森北高校

女子個人戦 結果

- 優勝 淡路 咲来(東奥義塾高校)

- 準優勝 阿部真莉愛(東奥義塾高校)

- 第三位 井澤 李美(東奥義塾高校)

- 同 阿部佑莉愛(東奥義塾高校)

- ・成田 龍飛(五所川原第一高校) 1回戦敗退
- ・三上 蓮(八戸工業大学第一高校) 1回戦敗退
- ・阿部真莉愛(東奥義塾高校) 2回戦敗退
- ・淡路 咲来(東奥義塾高校) 2回戦敗退

○令和6年度 青森県高等学校 春季剣道選手権大会

春季剣道選手権大会

令和六年五月十一～十二日(五所川原市民体育館)

男子団体戦 結果

- 優勝 五所川原第一高校
- 準優勝 八戸工業大学第一高校
- 第三位 弘前実業高校
- 同 青森西高校

男子団体戦 結果

- 優勝 五所川原第一高校
- 準優勝 青森西高校
- 第三位 八戸工業大学第一高校
- 同 弘前実業高校

女子団体戦 結果

- 優勝 東奥義塾高校
- 準優勝 青森北高校
- 第三位 五所川原第一高校
- 同 青森西高校

男子個人戦 結果

- 優勝 成田 龍飛(五所川原第一高校)
- 準優勝 三上 蓮(八戸工業大学第一高校)
- 第三位 大山 有為(五所川原第一高校)
- 同 作田 楽空(五所川原第一高校)

女子個人戦 結果

- 優勝 阿部真莉愛(東奥義塾高校)

- 準優勝 淡路 咲来(東奥義塾高校)

- 第三位 阿部佑莉愛(東奥義塾高校)

- 同 山田那々良(東奥義塾高校)

○令和6年度 青森県高等学校 総合体育大会剣道競技

令和六年六月一～二日(十和田市総合体育センター)

○令和6年度青森県高等学校

新人剣道選手権大会

令和六年十一月八～九日(八戸市体育館)

男子団体戦 結果

優勝	青森西高校
準優勝	五所川原第一高校
第三位	青森北高校
同	八戸工業大学第一高校

女子団体戦 結果

優勝	東奥義塾高校
準優勝	青森西高校
第三位	三本木高校
同	弘前高校

女子個人戦 結果

優勝	小林 心乃(東奥義塾高校)
準優勝	成田 龍飛(五所川原第一高校)
準優勝	渡邊 雅也(青森西高校)
第三位	村田 拓海(青森北高校)
同	大山 有為(五所川原第一高校)

○SAGA 2024 国民スポーツ大会

令和六年九月二十八日

神崎中央公園体育館 (佐賀県神埼市)

少年女子 結果

1回戦	青森 ○	青森 ○	×大分
2回戦	青森 ○	青森 ○	×兵庫
決勝	青森 ×	○福岡	×熊本(本数勝)
準決勝	○福岡		

少年男子 結果

・ 第6位

青森 ×	0—2	○岩手
青森 ×	0—1	○宮城
青森 ×	0—0	○秋田(代表勝)
青森 ×	3—0	○山形
青森 ×	4—0	○福島

少年女子 結果

・ 優勝(勝者数による)

青森 ○	1—0	×岩手
青森 ○	4—1	×宮城
青森 ×	2—2	○秋田(本数勝)
青森 ○	1—0	×福島
青森 ○	3—0	×山形

来年度も大会、国スポーツ強化事業へのご協力をお願いします。引き続き、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いします。

今年度を振り返つて

令和6年度の大会は滞りなく、無事終了することができました。これもひとえに、青森県剣道連盟の皆様のご協力の賜物であります。ありがとうございました。

青森県高体連剣道専門部
委員長 青山 和申

第19回 全日本都道府県対抗 少年剣道優勝大会

令和六年九月十五日（日）

おおきにアリーナ舞洲（大阪府大阪市）

中学校団体の部 結果					
	福嶋	工藤	長根	日山	竹内
青森県		メ	X	メメ	メメ
岐阜県	メ	三宅	鈴木	河本	大矢 成瀬
					3 5 2 1

○予選リーグE組	2位
監督	成田長憲（石川中教諭）
先鋒	福嶋紗愛（南部中3年）
次鋒	工藤葉月（沖館中3年）
中堅	長根隆三（三本中3年）
副将	日山真秀（白山台中3年）
	（弘前五中3年）

戦評

○一戦目 青森3(5)-(2)1岐阜

初戦の岐阜戦。岐阜は先に鳥取と引き分けたため、勝ち星を狙い積極的に攻めてくる展開。

先鋒福嶋選手は、相手が積極的に技を出してくるも冷静に対処し、技をつないで好勝負を開ける。機会よく小手返し面を繰り出すも一本にしきれず、逆にお互いに間合いを切つたあとに相手に先に間合いを詰められ、面を決められ一本負け。

流れを引き戻したい次鋒工藤選手は、面技を中心に果敢に攻め続ける。相手が下がり、迷い

が生じたところに見事な面を打ち込み一本勝ちを収める。

同数で迎えた中堅長根選手は、落ち着いた

試合運びを見せる。相手の打ち終わりを狙つて技を出すも旗は上がらず、引き分ける。

そして、副将の日山選手。しっかりと中心をとりながら攻め入る。相手が小手を打つて崩れたところにタイミング良く小手面を打ち込み、早い時間帯に先制する。取り返したい相手が入ってきたところを、勢いそのままに面を打ち込み見事な二本勝ちを収めた。

2-1と勝ち越して迎えた大将戦。竹内選手は冷静に、相手の技を見極めながら試合を運ぶ。お互い間合いを切つた後、しっかりと面を打ち込み一本先取する。その後面返し胴を決められ追いつかれるが、相手が小手を打つて崩れたところにすかさず面を打ち込み二本勝ちを収め、3-1で初戦を制した。

○二戦目 青森0(1)-(4)3鳥取

二戦目は鳥取戦。鳥取は勝利のみがリーグ突破条件。逆に本県は引き分けでもリーグ戦を突破できる有利な状況であった。

先鋒福嶋選手は、一戦目に続き技をつないで、序盤は自分のペースで試合を進める。一戦目の相手よりも力が劣る選手ということもあり、有利な状況で試合を進めていたかに思えたが、相手選手となかなかみ合わず、我慢しきれなくなつたところで小手を拾われ、一本負け。

次鋒の工藤選手は相手のポイントゲッター

に終始攻められ、苦しい展開であつたが、引き分けでなんとか後ろにつないだ。

スコアを戻したい中堅長根選手は、一戦目同様落ち着いた試合の入りで時間が進んでいくが、手元を上げ、守りながら入つてくる相手に居つてしまい、面を打ち込まれて一本負けとなつた。

一本勝ち以上で大将につなぎた副将日山選手であったが、初太刀で面を先取される苦しい試合の入り。試合中盤面で追いつき、もう一本といきたいところであつたが、無情にもタイムアップ。副将で勝負が決まつた。

大将竹内選手も一矢報いようどう果敢に攻め込むが、崩しにかかりたところを見切られ、面を打ち込まれ、3-0で鳥取戦を落とした。

中学校団体の部 結果					
	福嶋	工藤	長根	日山	竹内
青森県		X		メ	
鳥取県	コ		メ	X	メ
	後藤	菊川	野中	北堀	田畠
					0 1 4 3

リーグ戦の結果は1勝1敗で敗退となつたが、確実に一本を取る力がついてきたと感じた大会であった。

今回は全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会に向けて選考会を実施し、結果的にオール3年生で臨むことができた。青森国スポのターゲットエイジとして、県内での鍛成会や県外遠征、直前の宮城遠征、福島遠征でしつかりと力をつけてきた。一本を取る力やチーム内の役割を考えた試合運びなど、総合力は

確実に上がってきた。また、長根キャプテンのリーダーシップは見事で、チームワーク、剣道に対する意識には目を見張るものがあった。

ただ課題として、チームが追いかけられる立場となつた時の戦い方に確実に弱さが見られた。リーグ戦であれば、「2つ勝ちきること」が求められる。自分たちが有利な状況になつた時の戦い方は、上位進出するにあたつて絶対に必要である。そのあたりは経験も必要になつてくるので、選手たちに意識をうえつけながら、可能な限り経験を積ませていきたいと思う。

鳥取は青森戦を制し流れにのつたのか、東京、大分のリーグ戦を勝ち上がつた和歌山に勝利し、続く地元大阪には大将戦で逆転され惜しくも敗れたが、堂々のベスト8入賞であった。

鳥取戦は3－0と敗れたものの、スコアほどとの差は決してないと感じる。今後もしっかりと強化にあたり、全国で戦える青森県の選手の育成に努めていきたいと思う。

今回は全選手の保護者が、大阪まで足を運んで応援してくださった。多くの場面で助けていただき、感謝でいっぱいです。本当にありがとうございました。

文責：県中体連剣道専門部委員長

成田長憲



令和六年度 春季居合道講習会

令和六年四月二十日 みちぎんDS

二十五名の剣士が参加して開催されました。外崎憲治顧問の指導の下、全日本剣道連盟居合の要義と動作を確認しながらの有意義な講習会となりました。



令和六年度 県下春季居合道大会

令和六年六月二十九日 みちぎんDS

二十六名の剣士が参加し、標記大会が開催されました。各段の選手は、いずれも日頃の修練の成果を発揮した演武を披露しました。

○大会結果

【二段以下の部】

優勝	松橋	修三	(上十三)
第2位	森岡	欽吾	(弘前)
第3位	高橋	雅行	(八戸)
【三段の部】			
優勝	渡邊	修三	(上十三)
第2位	樋口	北向	敏幸
第3位	北向	有紗	(青森)
【四段の部】			
優勝	葛巻	颶人	(弘前大学)
第2位	木村	明昇	(青森)
【五段の部】			
優勝	松村	祥司	(弘前)
第2位	三浦	盛朗	(上十三)
第3位	福士	博之	(八戸)
【六段の部】			
優勝	吉田	修悦	(上十三)
第2位	逸見	英人	(西北五戸)
第3位	佐藤	孝雄	(八戸)

大会終了後、東北居合道大会・全日本居合道大会の代表選手を決定しました。

【東北居合道大会】(福島県)

監督	藤田	明昇	(上十三)
七段の部	吉田	幹彦	(青森)
六段の部	英人	正美	(八戸)
五段の部	功	勉	(上十三)
四段の部	（西北五戸）		



・三段合格者一名

また、午後には、春季段位審査会が行われました。

五段の部	松村	明昇	(上十三)
四段の部	三浦	修悦	(八戸)
【全日本居合道大会】(東京都)	葛巻	盛朗	(上十三)
監督	岩本	博人	(上十三)
七段の部	角田	正美	(八戸)
六段の部	逸見	勉	(上十三)
五段の部	松村	明昇	(上十三)

居合道に興味関心のある方は、事務局にご連絡ください。お近くの道場をご紹介いたします。

(居合道部 事務局・松村 明昇)

電話〇九〇一八七八五〇〇六八

○各種大会結果

・全日本都道府県対抗剣道大会

4月29日(月)(イディオン大阪)

監督..渡邊大三

選手..木村 晟・神 光希・西田泰河
福原莊太・相馬健志・逢坂和志
井田貴哉

一回戦..青森県2(3) - (5)4 鹿児島県

・全日本高齢者武道大会

6月3日(月)(日本武道館)

選手..太田祐子

女子個人戦B組 優勝
全国老人福祉助成会賞

・東北・北海道対抗剣道大会

7月7日(日)(北ガスアリーナ)

監督..今村茂也

選手..太川目愛理・安田麻衣・渡邊太一
相馬健志・佐藤大樹・高田 達
榎 和也

・全日本都道府県対抗女子剣道優勝大会

7月14日(日)(日本武道館)

監督..足澤一成
選手..阿部真莉愛・齋藤とも・二川目愛理
佐藤千春・安田麻衣・坪田琴美
太田祐子

一回戦..青森県3(3) - (2)2 茨城県
二回戦..青森県2(3) - (4)3 大分県

・東北総合スポーツ大会

8月24日(土)(秋田県立武道館)

少年男子..6位

監督..越善一臣

選手..成田龍飛・小林大気・作田楽空
三上 蓮・吹田天伸・齊藤健太

少年女子..優勝(国スポ出場)

監督..伊藤敏哉

選手..濱崎理子・久保琳音・小林心乃
阿部真莉愛・淡路咲来・山田那々良

成年男子..6位

選手..高橋 樹・山中 駿・大西俊晃
井田貴哉・渡邊大三(監督兼任)

成年女子..2位(国スポ出場)
選手..太田彩月・佐藤千春
安田麻衣(監督兼任)

・東日本剣道錬成大会

9月7日(土)~8日(日)

(青森市総合体育館)

男子A
監督..足澤一成
選手..高橋 樹・山中 駿・大西俊晃
井田貴哉・渡邊大三

男子B

監督..大鳴正樹
選手..傳法優生・相馬健志・濱谷智秀
廣谷大介・鳴海一雄

女子A
監督..鹿内 修
選手..太田彩月・佐藤千春・安田麻衣
中野渡晃・後藤満仁・阿部祐仁

審判員..青森県35名+各県帶同審判
今泉慶成・三上大裕

審判員..福島紗愛・工藤葉月・長根隆三
日山真秀・竹内 蓮

・全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会
9月15日(日)(おおきにアリーナ舞洲)

小学生 成田美咲・青山 恕・三浦妃聖愛
今泉慶成・三上大裕

結果..予選Aブロック3位

(青森県・広島県・長野県)

中学生 福島紗愛・工藤葉月・長根隆三
日山真秀・竹内 蓮

結果..予選Bブロック2位

(青森県・鳥取県・岐阜県)

・国民スポーツ大会佐賀大会

9月28日(土)~29日(日)

(神埼中央公園体育館)

少年女子..準優勝
監督..伊藤敏哉

選手..阿部真莉愛・山田那々良・久保琳音
小林心乃・淡路咲来

一回戦	青森県	1(1)	(0)	0	大分県
二回戦	青森県	2(4)	(0)	0	兵庫県
準決勝	青森県	1(2)	(1)	1	熊本県
決勝	青森県	1(3)	(5)	2	福岡県
成年女子	..	一回戦敗退			
選手	手	.. 太田彩月・佐藤千春			
		安田麻衣（監督兼任）			
一回戦	青森県	1(1)	(2)	1	愛知県
成年男子	..	一回戦敗退			
選手	手	.. 高橋樹・山中駿・大西俊晃			
		井田貴哉・渡邊大三（監督兼任）			
一回戦	.. 青森県	1(1)	(6)	4	京都府

第72回 全日本剣道選手権大会
11月3日（日）（日本武道館）
選手手..鶴田和也（五段 初出場）
1回戦..延長コ-
2回戦.. ②メ 長谷川碩亮（新潟）

第63回 全日本女子剣道選手権大会

11月3日（日）（日本武道館）
選手手..太田彩月（四段 初出場）

優秀選手受賞

1回戦..延長メ- 笠田向子（茨城）
2回戦..延長メ- 森山加世（島根）
3回戦..延長 - メ 近藤美洸（東京）

六段
長野審査会 2月17日（土）
工藤武弥・中村雅人
森田修二

○総務部
中央審査合格者

長野審査会 2月17日（土）
立田勇将・木村大佑
北海道審査会 5月19日（日）
二木文弥
宮城審査会 8月24日（土）
浜辺正樹・木村憲章・横山和男・花田朋也
石文透・石澤博文・沼岡基晴・藤田弘美
東京審査会 11月15日（金）
小野英人・舘山信一・小林伸江



全日本女子剣道選手権にて優秀選手を受賞した太田彩月選手

宮城審査会	8月25日（日）	木村龍生・工藤友嗣・今井身知子
愛知審査会	11月10日（日）	名古屋一彦
東京審査会	11月14日（木）	葛西一之進
野口幸二	5月6日（月）	教士
称号審査会	11月26日（火）	称号審査会
後藤健二・山本陽介・竹浪雄志・三上學純		井筒健一・佐藤香吾
東京審査会	11月14日（日）	畠中健一・田澤綾乃
長野審査会	2月17日（土）	鍊土
北海道審査会	5月19日（日）	称号審査会
宮城審査会	8月24日（土）	井筒健一・佐藤香吾
石文透・石澤博文・沼岡基晴・藤田弘美		畠中健一・田澤綾乃
東京審査会	11月15日（金）	称号審査会
小野英人・舘山信一・小林伸江		井筒健一・佐藤香吾
宮城審査会	8月25日（日）	畠中健一・田澤綾乃
北海道審査会	5月19日（日）	称号審査会
長野審査会	2月17日（土）	井筒健一・佐藤香吾
石文透・石澤博文・沼岡基晴・藤田弘美		畠中健一・田澤綾乃
東京審査会	11月15日（金）	称号審査会
小野英人・舘山信一・小林伸江		井筒健一・佐藤香吾

○審査部
剣道段位臨時青森審査会

1月14日（日）（青森市スポーツ会館）
初段..16名 二段..14名
三段..35名 四段..8名
五段..1名 合計..74名合格
六段..37名 二段..20名
七段..63名 合計..63名合格

剣道段位弘前審査会

7月21日（日）（弘前海洋センター）
初段..37名 二段..20名
三段..6名 合計..63名合格

剣道段位青森審査会

8月17日（土）（青森市スポーツ会館）

初段 .. 33名	二段 .. 19名
三段 .. 5名	四段 .. 3名
五段 .. 3名	合計 .. 63名合格

剣道段位八戸審査会

9月1日（日）（南郷体育館）

初段 .. 63名	二段 .. 56名
三段 .. 4名	合計 .. 123名合格

剣道段位定例審査会

11月16日（土）（青森市スポーツ会館）

初段 .. 43名	二段 .. 45名
三段 .. 20名	四段 .. 6名
五段 .. 1名	合計 .. 115名合格

○強化部

東北地区合同稽古会

① 4月 6日（土）（花巻市総合体育館）
② 6月 15日（土）（大崎市古川総合体育館）
③ 9月 23日（月）（あづま総合体育館）

亀井、山崎スーパーバイザー参加強化指導

① 5月25～26日

② 7月27日 （亀井範士のみ）

③ 8月21～24日

④ 総合強化4部門（亀井範士のみ）

12月7～8日

（本名教士によるコーチスキルアップ事業及び亀井先生による総合強化）

その他強化、総合訓練多数実施。

また、都道府県男女、東日本鍊成会、賀国スポにて、亀井・山崎両範士帶同。

佐



12月7～8日に弘前にて実施された、本名教士によるコーチスキルアップ事業及び亀井先生による総合強化の様子。



○講習部

剣道中央講習会 青森地区伝達講習会

4月

13日

(土)

(青森市民体育館)

参加 .. 81名



審判員講習会・公認審判員認定審査会
12月22日 (日) (青森高校剣道場)
参加 .. 27名

剣道中央講習会 南部地区伝達講習会
8月31日 (土) (七戸町立武道館)
参加 .. 39名

剣道中央講習会 津軽地区伝達講習会
5月18日 (土) (弘前海洋センター)
参加 .. 33名



審判講習会・公認審判員認定審査会

南部地区伝達講習会

○居合道部

居合道審査会 9月7日 (土) (盛岡市武道館)

五段 .. 木村祥司

四段 .. 新岡 桂・北向敏幸

居合道段位審査会

11月24日 (日) (青森市スポーツ会館)

初段 .. 6名 二段 .. 1名

三段 .. 3名 合計 .. 10名合格

称号審査会

11月26日 (火)

鍊士 .. 逸見 勉

居合道東京審査会

11月30日 (日)

七段 .. 乗上 功・吉田英人

○杖道部

杖道段位審査会

11月23日 (土) (青森市スポーツ会館)

初段 .. 1名 三段 .. 1名 合計 .. 2名合格

剣 界 (令和6年度)

発 行 令和7年3月

発 行 者 青森県剣道連盟

会 長 三上 順一

理 事 長 工藤 清行

事務局長 鶴谷 直樹

T E L : 017-787-2485(FAX兼用)

E-mail : aomorikenkendo@ymail.ne.jp

H Pアドレス : <https://aokenren.jp>